



上尾ロータリークラブ



2011-12年度Rテーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために



第2405回 例会

2011.7.14

会長あいさつ

名取 勝会長

週報 No. 1895
発行 2011年7月28日

会長 名取 勝
幹事 関口和夫
副会長 島村 健
副幹事 齋藤博重

ゲスト

前年度ガバナー補佐 小畑正勝様
前年度IM実行委員長 山口光男様
前年度ガバナー補佐幹事 松本安永様

行事予定

8月4日 献血に振替
8月11日 定款の規定により休会
8月18日 理事会
8月25日 早朝例会

みなさんこんにちは7月も半ばに入り連日暑い日が
続いております。今年の夏もかなり暑い夏になりそ
うです。

特に地震による電気の供給量の減少に伴い電力使
用制限が発表されました。私の会社でも前年度に対
し使用電力を15%削減するよう連絡がきております。
私の会社は工場なので工場内の電源は落とすと仕
事に支障をきたす恐れがあります。先日工場にいっ
たところ2階の事務所のエアコンを切って汗だくにな
りながら作業をしていました。

最近では「脱原発」という言葉を聞く機会が増え
てきました。3月に震災の被害で原発が暴走し手を付
けられなくなったのが原因です。もともと原発自体
は完成された技術で作られたものではなくてある程
度の物を作り少しずつ技術開発していこうという物
でした。

それがいま「脱原発」と言われ別の物に変えてい
こうと動いています。民間にある発電機を使えばなん
とかかなと以前からありましたが、ただ実際のところ
民間にある発電機が使えるのかどうか検証もして
おりません。

そして民間の発電機はほとんどが火力で石炭、石
油、ガスを使っていますのでなおのこと化石燃料を
使う量が増えてきますので、化石燃料の枯渇問題を
考えると安心出来ません。とにかく大変な影響がこ
れからも出てくると思います。

さて、来週はいよいよ待望の富士登山が行われます
。参加される方は体調を整えて頂上まで登って頂き
たいと思います。本日もよろしくお祈りします。



AGEO ROTARY CLUB

幹事報告

関口和夫幹事

- ◆7月16日 ロータリー財団部門セミナー
ラフォーレ清水園
- ◆7月23日 交換留学生カウンセラー受け入れ関
係者会議 北浦和カルタスホール
- ◆7月7日に上尾高校インターアクトクラブに名取
会長、島村副会長、私で表敬訪問してきました
。その時にクラブ活動費と補助金をお渡しして
きました
- ◆会員名簿に登録を行いますので、事務局にメー
ルをお送り頂けますようよろしくお願いします

ゲスト挨拶

前年度第5グループガバナー補佐 小畑正勝様

みなさんこんにちは
、前年度は大塚会長、
島村幹事、大塚パスト
ガバナー、そして上尾
クラブの皆様にお世話
になりました。三
國年度も7月から始まり
ました。尾花ガバナー
補佐においては地区に
おいても活躍されるこ
とをご祈念致しまして
簡単ではございますが
ご挨拶とさせていただきます。
ありがとうございました。



前年度IM実行委員長 山口光男様

上尾クラブの皆様
にはIMの時に足を運
んでいただき協力して
頂いたことを厚く御礼
申し上げます。本当
に不慣れで皆様の協
力がなければ出来な
かったと思います。簡
単ではございますが
挨拶とさせていただきます。
ありがとうございました。



前年度ガバナー補佐幹事 松本安永様

本日は引渡作業に参
りました。私も補佐幹
事の前の年はクラブの
会長をやっておまし
た。一年間ありがとう
ございました。



卓話

第5グループガバナー補佐 尾花正明様

みなさんこんにちは
、本年度第5グループ
のガバナー補佐を担
当する尾花でござい
ます。地元ホストクラ
ブとして上尾の皆様
には一年間大変ご迷
惑をお掛けすると思
いますが、ひと



委員長報告

直前情報委員会 大木保司委員長

ロータリーの基礎知
識という本を10部手
に入れる事ができま
した。新人の方向け
に分かりやすく書か
れていまして後ほど
新人の方にお配りし
たいと思います。よ
ろしくお願いしま
す。



親睦活動委員会 渡邊清委員長

来週の木曜日に富士
山登山を行いますの
で、スケジュールにつ
きましては私もしく
は古賀会員までご連
絡ください。



米山記念奨学委員会 細野宏道委員長

名取会長、大塚パ
ストガバナーからご
寄付を頂きました。あ
りがございました。ま
た、米山奨学生のイ
ム・ソヒョンさんです
が7月の最終例会に
参加する予定です。よ
ろしくお願いしま
す。



つ皆様のお力をお貸し頂けますようよろしくお願いします。

先ほど名取会長からお話がありましたが、ロー
タリーというのは政治と宗教に対して寛容でござ
います。我々は経済人として地域の中、経済活動
の中でしっかりと次の世代にバトンタッチするこ
とが必要であり雑音には惑わされないようにした
ほうがいいのかと思っております。

4月28日に次年度ガバナー補佐就任にあたって大
塚年度に卓話のお時間を頂きました。その際三國
年度での活動や私の感じたことをお話させて頂
きました。

先だってお話をしましたが私は第5グループの
皆様地区大会で大変お世話になりました。その
恩返しをしないとけないなと思い今回ガバナー
補佐を受けさせて頂きました。
グループによりましてこれがなかなか決まらな
い所もありましてガバナー月信が出る寸前まで次
年度のガバナー補佐が決まらないというグループ
もあります。

ただ私一人が頑張っても第5グループ全体を掌
握する事も出来ません。一番大きなイベントであ
るIMそして本年度はチャリティーゴルフがござ
います。前年度は震災の影響で中止となりました
が、是非開催したいと思っています。

地区での活動についてですがパネルジー会長が
私教思想であります。仏教思想の基本というのは
自己変革から始まって自分自身を拡大するそし
てそれが宇宙に拡大するという教えです。それを
基本にパネルジー会長はこのターゲットを定めた
と思うのですが、それを受けて三國年度の活動
の中で東日本大震災に対する基金が設立されま
した。上尾クラブにもメールが来ていたと思いま
すが、これはRIの方に全世界のロータリアンから
東日本大震災の復興に300万ドル(2億4000万
)が義援金として集まりました。

本来ならばRIの事務局が統括して各クラブで使
用方法を検討して地区で検討して日本事務局で
検討してRIの事務局に申請して決済が下りてから
義援金が交付されるという大変時間が掛かりま

す。震災復興ということでこの時間を短縮するため日
本独自でチェックする機構を設けていいことにな
りました。その結果この2億4000万の用途につ
いては日本で即決済できるように早ければ1ヶ月
で使えるようになります。この件につきましては
各クラブにメールが届いておりますので、立案
や分からない事があれば日本事務局に直接問い
合わせ頂ければお答えを頂けるそうです。是非の
この東日本大震災復興基金をお使い頂ければと思
っています。

上尾クラブの今年の社会奉仕事業の計画に東日
本大震災復興に対する支援とあります。ここでク
ラブの中で予算を割いてくると思いますが、この
東日本大震災復興基金を使えばクラブからの拠出
金は少なくすむのではないかと考えています。本
日、資料を持ってきておりますので後ほど社会奉
仕委員長にお配りしたいと思います。

ロータリークラブでは今会員増強についてお話
が進んでいますが、増強で最大のポイントとい
いますのはロータリークラブに入って色んな奉仕活
動を3年以内に行っているメンバーが多いクラブが
退会する人数が少ないと思います。ただ単に仲良
しクラブで遊びだけに進んでいるとか何しらのト
ラブルが起きて減少してしまうとセミナーでお話
がありました。その一番の原点というのは東京ロ
ータリークラブであります。

東京ロータリークラブが出来たのは1920年であ
る東大震災が起きたのは1923年でこの1923年の時
にRIから大変な金額を日本に寄贈して頂いたそう
です。それまでなんと食事に経済界のトップの方が
仲よしという事で食事会に集まっていた東京ロー
タリークラブがこれだけ世界に輪が広がっている
こと自覚したそうです。そしてもうひとつはこの
お金を活用してこの日本の復興にロータリアンが
取り組まないといけないと思ったのが、東京ロー
タリークラブの目覚めだったそうです。

いま状況は違いますがそれぞれのクラブの活動
でもいまひとつもちろん継続事業等ございますが
、マンネリ化しているクラブもござります。是非
この基金を使いながら東京ロータリークラブが日

本の中心のロータリーだという認識を持った時と
同じような形で我々もそんな活動が出来ればと思
っています。震災復興に関する予算立てにつ
いては新たな物が出てきました。昨年度日本のガバ
ナー会が集めたお金が8億円ございます。これに
ついてはまだ本年度どういった形で使うのかは検
討中でございます。

IMについてですが前回はお話したとおり新世代
に対する取り組みをIMとしては行っていきたくそ
の各クラブがそれぞれ新世代のメンバーの関
して様々なプログラムを組んで活動を行なってい
ます。

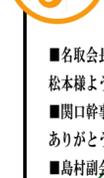
併せて新世代に関しての資金の元になっている
ロータリー財団や米山記念に皆様から浄財を出し
ていただいているわけです。問題はそのお金を出

出した中でどのくらいの新世代の青少年に我々が
色んなプランニングをしてチャンスを与えたのか
をデータベース化したいと思っています。

過去に遡って米山、親善奨学、青少年交換、イ
ンターアクトなどそういった様々な分野について
どれくらいの人を派遣しているのかまた来て頂い
た人、卒業した人をデータベース化する活動を今
回のIMに向けて各クラブの会長にお願いしたいと
思います。

是非皆様のお力添えを頂いて一年間大過なく過
ごさせて頂ければと思います。ありがとうございました。

出席	会員数	39	出席数	28
欠席	欠席数	11	(%)	71.79
前々回確定			欠席数	3
修正 (%)	92.50		(M・U)	0



スマイル 41,000円

- 名取会長 前年度第5グループガバナー補佐小畑様をはじめ山口様、
松本様ようこそ 尾花ガバナー補佐卓話ありがとうございます。
- 関口幹事 小畑様、山口様、松本様ようこそ 尾花ガバナー補佐卓話
ありがとうございます。
- 島村副会長 小畑様、山口様、松本様前年度はお世話になりました。
- 齋藤(博)副幹事 ゲストの皆さんようこそ
- 前年度ガバナー補佐 小畑正勝様 上尾RCの皆様にお世話にな
りました。
- 前年度IM実行委員長 山口光男様 本日はよろしくお祈りします。
- 前年度ガバナー補佐幹事 松本安永様 一年間お世話になり
ました。またこの一年間よろしくお祈りします。
- 大塚直前会長 小畑様、山口様、松本様ようこそ 今年度ガ
バナー補佐幹事として努めさせて頂きます。よろしくお祈りし
ます。
- 大塚PG 小畑さん一年間お疲れ様でした。

- 渡辺会員 尾花会員 大木会員 細野会員 神田会員 藤村会員
萩原会員 金澤会員 野瀬会員 井上会員 小林会員 萩原会員
深澤会員 須田会員 村岡会員 岡野会員 富永会員 武重会員
久保田会員 齋藤(重)会員 齋藤(哲)会員

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303

例会場 東武バケットホール4F (ボリアス) TEL/FAX 048-775-7788

発行元 KWS

